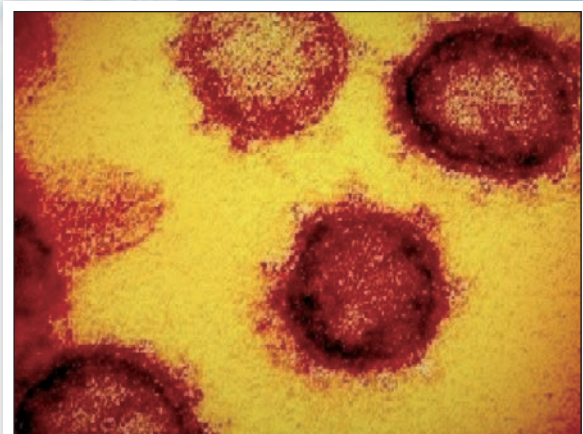




ゼロコロナに努力を!

久留島 元生 議員

医療体制の現状



質問(議員) 新型コロナウイルスの感染者激増で、現状は入院・宿泊施設・自宅待機に分けられている。自宅待機中に病状が急変悪化して死亡する人もいる。特に独居高齢者が陽性で軽度症状であると判断された場合、どのように対処すればよいのか。

答弁(町長) 本町を管轄する県の保健所が対応しており、高齢者や持病がある方は、医師の判断により、自宅療養ではなく、原則、入院療養することになっている。独居高齢者の方に対しては、訪問や電話などで感染症予防の啓発を行い、心配事は地域包括支援センターが相談窓口として対応する。

富永 やよい 議員

公共ホール



質問(議員) 一般財団法人「地域創造」が行う「公共ホール音楽活性化事業」を導入しては。

答弁(教育長) 本町にとって有益な事業と認識しており、実施に向けて検討する。

質問(議員) パートナーシップ制度導入を導入に向けて検討

質問(議員) 同性カップルを自治

体が独自に認定するパートナーシップ制度が、今年1月4日から広島市でスタートした。本町ではどのように検討しているのか。

答弁(町長) 広島広域都市圏における相互利用の協議の場に参加し、導入に向けて検討していく。

※公共ホール音楽活性化事業とは…公共ホールの活性化、スタッフなどの企画・制作能力向上を図る支援事業として、クラシック音楽の公演事業と地域交流プログラムを展開する事業。



日本トップクラスの音楽を海田町で!

Q 活性化のための新規事業を導入しては

A 実施に向けて検討する

大江 康子 議員

災害復旧



質問(議員) 平成30年7月豪雨から2年、瀬野川の至る所でまだ小石や土砂の堆積があり、畑賀川合流地点で積み上げられた土砂も一向に減る気配がない。梅雨に入る前に、河川の土砂撤去と国信河川敷直撃となっている畑賀川からの水の流れを元に戻すことを県や国へ要望してはどうか。

答弁(町長) 県には、引き続き、

河川の堆積土砂の適正な管理を要望していく。また畑賀川と瀬野川合流部の地点付近では、現在、施工中の工事で土砂を撤去し、流れを被災前に戻すと聞いている。

質問(議員) 昨年公立保育所にも検討するとの答弁だったが。

答弁(町長) 令和3年度より導入。



土砂の撤去早くしてー!

Q 瀬野川河川のさらなる土砂撤去を

A 引き続き県へ適正な管理を要望

Q どうやって町民を守るのか

A 総力を挙げて取り組んでいく

質問(議員) 新型コロナウイルスの感染拡大が続いており、感染力の強い変異株も国内に流入している。「町民の生命と健康を守るのか守れないか」は、町長の手腕一つにかかっており、他の誰にもできないものである。町長が今後どのような対策を取り、町民の生命と健康を守るのか。

答弁(町長) 国・県と連携しながら感染防止対策に取り組むことが最も重要であり、今後は円滑なワクチン接種の実施に向けて取り組む。併せて、生活上の支援が必要な方に対する各種福祉制度による支援など、状況を踏まえた対応も必要であり、住民の生命や健康、暮らしを守るため総力を挙げて取り組む。

- その他の質問
- 不織布マスクの使用推奨を
 - 飲食店テイクアウト推進補助金を